

科目名		テーマ		
国際社会福祉論		グローバル化の時代におけるアジアの人々の生活問題とそれへの対応を理解する		
担当者名	配当年次	単位数	学科	選択・必修/指定科目
原田 康美	3年	2	社会福祉	選択 / 教職課程科目 (教科)

[授業の内容・到達目標]

[授業の内容]

経済、政治、社会、文化の諸システムの国境を超えたつながりがますます増え深まっているが、それに伴ってカネ、モノ、ヒト、情報、サービス、価値観などが一瞬のうちに地球規模大で動き展開するようになってきた。グローバル化と呼ばれるこの流れは、経済成長、技術移転、生活条件の改善、異文化との接触、人権意識の広がりなど「光」の側面を持つと同時に、先進国での雇用不安・社会的排除や社会の亀裂・分断、途上国での貧困の深化、南南格差などの「影」の側面の要因ともなっている。

授業では、アジアの諸国において生じている生活問題・社会問題を取り上げて、グローバル化の「影」の側面に焦点を当てる。同時に、各国におけるこれらの諸問題の社会的、歴史的な背景について検討する。さらに、人間開発・社会開発の観点から取り組まれている様々な対応策について具体的な事例に即して学んでいく。

[到達目標]

1. グローバリゼーションの「光」と「影」の両面について理解できる。
2. アジアの諸国の社会問題・生活問題をその社会的、歴史的な背景から把握することができる。
3. グローバル化と身近なローカルな生活問題とが密接な関係性を持っていることを認識する。
4. 図書館やインターネットを利用して課題に関する調査・検索ができる。
5. 課題を期日までに確実に提出する勉学態度を身につける。

[授業方法]

授業は、グローバル化の日常化と国際的な貧困問題をアジアの社会問題・生活問題を中心に、パワーポイントを用いながら進める。途中、学生をチーム（2～3人）に分け、チームごとに国際社会福祉に関連する課題について調査し、パワーポイントでプレゼンテーションを行う機会を設ける。

事前、事後の学習準備として、配布した資料や各チームのプレゼンテーションに関するレポートの提出を求め、それを授業においてフィードバックする。

[成績評価の方法]

成績は以下の基準に基づいて評価する。

- ① 課題レポート 50% ②プレゼンテーション 30% ③毎時の小レポート 20%

[テキスト]

指定なし
適宜レジュメを配布

[参考文献]

萩原康生『アジアの社会福祉』放送大学教育振興会、2006年／香川幸三『グローバル化の中のアジアの児童労働』明石書店、2010年／小林昌之編著『開発途上国の障害者』アジア経済研究所、2011年／久場嬉子編著『介護・家事労働者の国際移動』日本評論社、2007年／劉燦『現代中国農村の高齢者と福祉』日本僑報社、2010年／林春植・宣賢奎・住居広土編『韓国介護保険制度の創設と展開』ミネルヴァ書房、2010年／阿古智子『貧者を喰らう国—中国格差社会からの警告』新潮社、2009年／落合恵美子他『アジアの家族とジェンダー』勁草書房、2007年

[履修上の注意・その他]

新聞、TVニュース、ドキュメンタリー番組などを積極的に見てください。
分からない単語（カタカナ語）は英和辞典で確認するようにしてください。

[授 業 計 画]

実施回	内 容
1	国際社会福祉論との背景と理念 グローバリゼーションの「光」と「影」 日常生活に見るグローバリゼーション
2	世界とアジアの人口と途上国の貧困 世界人口の趨勢、人口論、人口ボーナス・人口オナーナス論 BRICs とアジアの経済発展、南北問題／南南問題、MDGs
3	開発理論とアジアの現実 国際協力に関わる開発理論（トリックル・ダウン論、BHN アプローチ、住民参加アプローチ、人間開発アプローチ等）、アジアの発展と格差
4	アジアの子ども福祉 世界、アジアの子ども達を取り巻く社会問題（児童労働、ストリート・チルドレン、児童買春） ユニセフ『世界子ども白書』、子どもの権利条約、国際教育開発援助
5	アジアのジェンダーと福祉 アジアの諸国における男女人口比、アジアの家族観・女性観、インド・バングラデッシュで広がる ダウリ制度
6	アジアの障害者福祉 アジアの障害者の生活状況、「障害と開発」の意義、人間開発アプローチ、「コミュニティに根ざ したりハビリテーション」（CBR）の事例、教育開発協力、アジアでの自立生活運動
7	アジアにおける貧困削減の試み——マイクロ・クレジット グラミン銀行の試み、女性の貧困削減策、グラミン銀行の試み、成功と問題点、先進国における マイクロ・クレジットの広がり
8	国際協力とアジアのフェアトレード 政府開発援助（ODA）、日本と世界の ODA、開発独裁、NGO／NPO、フェアトレードというア プローチ、日本と世界のフェアトレード、フェアトレードの広がり と 課題
9	アジアにおけるケア労働者の国際移動 ケア労働者の国際移動の現実、フィリピンの海外移住労働者と送金、本国における専門職の空洞 化、家族・子どもへの影響、日比 EPA（経済連携協定）による看護師・介護士受け入れ
10	学生によるプレゼンテーション①
11	学生によるプレゼンテーション②
12	学生によるプレゼンテーション③
13	東アジアで進行する少子高齢化 晩婚化・晩産化が進む東アジア（日本、韓国、台湾、シンガポール） エマニュエル・トッドによる世界の家族類型、儒教思想の家族観と少子化
14	中国の社会保障・社会福祉2 家族計画による「一人っ子政策」、短縮された「人口ボーナス」期、高齢化社会の予測、農村に取り 残された高齢者の扶養・介護問題、戸籍制度の問題、農民工という存在
15	韓国の社会保障・社会福祉 韓国における家族観・女性観、顕著な少子高齢化、出生性比率のアンバランス、1997年通貨危機 と「構造調整アプローチ」、社会保障・社会福祉の改革動向（年金・医療の一元化、介護保険制度）